つなげよう・ひろげよう・ＮＰＯのわ

かにNPOだより

NO.158

平成２７年１１月３０日発行

「かに NPO フェスタ 2015」開催により、発行日を変更（11/30）しています。

”ミニ講座“ 映像が 10 倍ステキになる！語り講座

月　日：1 月 29 日（金）、2 月 5 日（金）、12 日（金）
時　間：10：00 ～ 12：00
講　師：川合未紗さん（ケーブルテレビ可児アナウンサー）
場　所：かに NPO センター
受講料：500 円
申込み〆切：1 月 25 日

映像に合わせた「語り」を学ぶことで、表現の幅を広げたり、伝わる語りを身につけます。映像に関わる方だけでなく、人前で話すことの多いかた、「語り」に関心のある方のご参加をお待ちしています！

-------- ◎ ------- ◆ ------- ◎ -------- ◆ ------- ◎ --------

今後の予定

2 月　NPO って何やろう？（2 回）

NPO とボランティアの違い、NPO って稼いでもいいの？など基本のお話から、組織の運営、お金の話まで様々な角度から「NPO」について語りましょう。
対象は、初めての方から、法人化を目指す方、連携・仲間募集の方など。

3 月　会計講座～決算編

NPO 法人会計基準による決算書の作成を学びます。事業者の方もどうぞ。

ふるさとを知ろう～散策

知っているようで知らない地域のこと。散策又はバスで市内を巡り、地域を知り地域づくりに活かすことを目的としています。楽しく地域めぐりしましょう！

-------- ◎ ------- ◆ ------- ◎ -------- ◆ ------- ◎ --------

休館のお知らせ

12 月 2 日（水）（子育て応援癒しフェスタ）
12 月 29 日～ 1 月 3 日（年末年始休館）

ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

終わりました！

かに NPO フェスタ 2015

11 月 29 日（日）
可児市福祉センター

11 月 29 日（日）福祉センターにおいて、『かに NPO フェスタ 2015』を開催しました。この催しは、地域をもっと良くしたいと思う人が一堂に会し、その活動の様子を市民に広く知ってもらうと同時に、出展者にも次につながる新たな出会いが生まれる場を作ることを目的としています。

昨年の 10 周年という節目から、もう一度その趣旨や今後の方向を検討し、NPO・ボランティア中心だった今までの内容から、少し広げて所属やセクター・分野の区分と関係なく地域のことを考え活動している組織の方にご参加頂ける場としました。

そして市民活動団体を始め、地縁関係、企業、財団法人など多様なセクターから、子ども・若者から高齢者まで幅広い世代の方々 50 団体の出展となりました。

来場者からは、「体験が楽しかった」「色々な活動があることがわかってよかった」「飲食店がたくさんあってよかった」などの声が聞かれました。

初出展の団体も多かったため、来場者も少なくなった午後 2 時過ぎからは、出展者同士の交流・PR のための時間を作りました。時間の経過を忘れるほどの PR タイムとなりました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

土田水辺の会による展示。パネル手前の水槽には、可児川に生息する「どじょう」や「なまず」が泳いでいる。ある年齢以上の方は「昔は食べていた」という想い出になるようだ。

午後 2 時からは、団体交流タイムに。数年前までステージで「１分間ＰＲ」という時間を設けていたが、１分間では短かったのだとわかりました。みなさん想いを込めて熱心にＰＲされました。

園芸福祉サポーター「はなの会」によるリース作り。少し年齢の大きい子どもたちは、自分で楽しんで作ることができます。早々に材料が無くなってしまうほど人気でした！

グリーフとは「喪失の悲しみ」自分で気づかなかったり、押さえこんでしまっている場合もあるようです。普段聞きなれない言葉に関心を持たれた方も多かったようで、ブースには常に人が立ち寄られていました。

健康まぁ～じゃん！
麻雀というというと、不健康なイメージがつきまといますが、これはスマホほどもある大きな牌を２人１組で行う心身の「健康」のためのまぁ～じゃんです。

若い世代の音楽好きな方々のステージも今回の変化の１つです。劇団ゆとりによる「ゆとりバンド」「ROCK FILL JAM」のメンバーによる演奏など。
今後も若者世代の参加や連携を考えていきたい。

助成金情報

経済的困難を抱える子どもたちの学習支援活動助成
ベネッセこども基金

目的　未来ある子どもたちが、安心して学習に取り組める環境の実現を目指し、経済的な理由により学習に困難を抱える子どもたちの支援に取り組む団体の活動に対して助成を行います。

内容　「経済的な困難を抱える子どもたちの学習や進学を支援する活動」
経済的な理由により学習に困難を抱える子どもたちの意欲を高め、学習に取り組む手助けとなる事業を対象とします。

募集期間　11 月 18 日～ 1 月 5 日

助成額　200 万円

問合せ
公益財団法人ベネッセこども基金 事務局 助成申請係
電話：03-5320-3504
http://benesse-kodomokikin.jp/subsidy/learningopp_1.html

未来につなぐふるさと基金
パブリックリソース財団

内容　生物多様性の保全・啓発を目的とした、市民参加型プログラム

応募条件
①支援期間中に、市民参加型プログラムを年 2 回以上企画・実施できること
②うち 1 回は、「生物多様性をテーマとした写真教室」を組み入れて実施すること
③生物多様性の啓発、自団体の組織力強化に意欲的であること
④協働団体の役割を果たすことが可能であること

助成金額　50 万円

募集期間　11 月 17 日～ 1 月 8 日

問合せ　〒 104-0043　東京都中央区湊 2-16-25-202
公益財団法人　パブリックリソース財団
未来につなぐふるさと基金　事務局
http://www.public.or.jp/PRF/fund/fund_03/

「住まいとコミュニティづくり活動助成」
（一財）ハウジングアンドコミュニティ財団

内容　住まいとコミュニティづくりに関わる以下のような分野についての活動。
＜助成の対象となる団体＞
営利を目的としない民間団体（特定非営利活動法人、法人化されていない任意の団体など）。
団体として、代表責任者が明確であること、意思決定のしくみが確立されていること、予算決算を含む会計処理が適切に行われていることが必要です。
＜助成の対象となる活動＞
●社会のニーズに対応した住まいづくり
社会の多様な課題に応えることのできる新しい住まい方・住まいづくりの提案、既存の住宅の再生や利活用、地域の人々や入居者が参加して行う住まいづくりなどを目指す活動。
●住環境の保全・向上
歴史のある建物の保全・活用、花や緑を増やす、街並景観の向上、バリアフリーのまちづくり、高齢者や障害者などに対する居住支援など、住まいの環境をよくする活動。
●地域コミュニティの創造・活性化
子どもの遊び場やお年寄りがくつろげる場所の整備、地域のシンボルとなる施設や文化の活用、地域の連帯を強める創造的な活動など、地域のコミュニティの創造・活性化につながる活動。
●安全で安心して暮らせる地域の実現
地域における犯罪等の発生を少なくするための取り組みや、自然災害等の被害を軽減するための地域社会の形成に資する活動、自然災害からの復興を進めるための活動など安全安心な地域の実現を目指す活動。
●その他
その他、豊かな居住環境の実現につながる活動。

募集期間　11 月 24 日～ 1 月 20 日

助成金額　100 万円

問合せ
東京都港区芝公園 2-11-17 芝公園下山ビル 4 階
http://www.hc-zaidan.or.jp/josei/josei24/index.html

新 着 図 書

ガバナンス　11 月号～縦・横・ナナメの自治体間連携　(株) ぎょうせい
ウォロ　10・11 月号～思いを育む「ガバナンス」　(社福) 大阪ボランティア協会

掲示板

このコーナーでは、広報紙同封情報送付シートでお寄せいただいた各団体からの情報を掲載していきます。
また、ホームページ上の「市民活動カレンダー」にも掲載します。　皆様からの情報をお待ちしています！

◆◆　「可児市一流に出会う日事業」～ 未来に向かって光かがやこう　◆◆

あきらめない心、感謝の気持ちを。
チャレンジ精神を胸に、希望に満ちた未来を見つめる力を育みます。

日　時：12 月 19 日（土）　14：00 ～
場　所：可児市文化創造センター　主劇場
講　師：佐野　有美（車椅子のアーティスト）
入場料：前売り 800 円（当日 1300 円）　障がい者 500 円
　　高校生以下 500 円（当日 1000 円）

【主催・問合せ】 NPO 法人響愛学園　tel：0574-49-9416（マーシーサービス可児）

◆◆　男声合唱「メンネルコール・シュトローム第 4 回演奏会」　◆◆

可茂地区唯一の男声合唱団の演奏会です。

日　時：平成 28 年 1 月 24 日（日）14：00 ～」
場　所：可児市文化創造センター　主劇場
入場料：500 円　中学生以下無料

＜プログラム＞
・男声合唱曲集「地平線のかなたへ」
・男声合唱のためのヒットメドレー SORA
・日本民謡
・男声合唱組曲「水のいのち」

【主催・問合せ】 メンネルコール・シュトローム　tel：090-1727-3288（桜井）

◆◆　健康サロン～健康まぁ～じゃん　◆◆

いま、シルバー世代の間で、健康麻雀が注目されています。健康麻雀は『飲まない・吸わない・賭けない』を決まりとします。重さ 238g というリハビリに適した重さの特別な牌を使用し、2 人 1 組のチーム制など特別ルールで行う健康第一が目的の麻雀です。

月　日：12 月 3 日、10 日、1 月 21 日、28 日、2 月 4 日、18 日、25 日（全木曜日）
時　間：13：30 ～ 15：30
場　所：総合保健センター（可児市下恵土 5391　　可茂南消防署東方面）
参加費：500 円（飲み物・お茶菓子・保険料等）

【主催・問合せ】（一財）総合保健センター / ぷらっとほーむ逢縁　tel：080-1557-8802（仁木）

【お知らせ】

かにＮＰＯセンターでは、Facebook でさまざまな情報を発信しています。
講座・イベントのご案内・市民活動のようすなどを随時掲載しております。是非ご覧ください。
Facebook ページ：http://www/facebook.com/kaninpo

★★ 編集後記 ★★

イベントをメイン事業にしている訳ではないのですが、イベントが続いています。成功も失敗もあれば、来場者の人数に一喜一憂し、お天気や無事故を祈りながら前日準備からイベント終了までを過ごすのも大変ではありますが、当日だけでなく企画段階からたくさんの出会いやつながりが感じられるのが、イベント企画する理由の 1 つかもしれません。来場者の方々にとっても、何かの「きっかけ」になれば嬉しいです。　(Y)

発行・編集
かにＮＰＯセンター　Tel：（0574）60 － 1222　Fax：（0574）60 － 1250
〒 509-0203　岐阜県可児市下恵土 5166-1　可児市総合会館分室内
【利用時間】9：30 ～ 17：30（年中無休）　HP：http://www.kani-npo.gr.jp
e-mail：knc@kani-npo.gr.jp　facebook：http://www.facebook.com/kaninpo